

# 石岡市歴史的景観及びび里山景観調査研究報告書

2021年3月

筑波大学社会工学域  
藤川研究室・村上研究室・山本研究室

## 序

本書は、2020 年度に石岡市より筑波大学が受託した一般受託研究「石岡市歴史的景観及び里山景観調査研究」（課題番号 ACD02013）についての調査研究成果報告書である。同調査研究のうち景観重要建造物の指定に向けた歴史的建造物の実測調査を藤川昌樹が、筑波大学が無償貸与をうけた大字小屋・上山集落の茅葺き古民家の修復についての計画・準備（茅採取等）・進行管理とイチゴを用いた八郷・フルーツライン周辺地区の魅力の再発見を山本幸子が、旧市街地の歴史的景観の記憶に関わるアーカイブの作成と GPS ログデータを用いた来訪者の移動行動の分析を村上暁信が担当した。第Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ部には、それぞれが担当した成果が収められている。

本調査の成果が今後の石岡市の景観施策に役立つことを心から願うものである。

---